

2023.03.06

第19回 [国際] 水素・燃料電池展～FC EXPO 2023～にフォルシアブースを出展、フラットストレージソリューションを紹介

- フォルヴィア（FORVIA）グループ傘下のフォルシア（Faurecia）は、第19回 [国際] 水素・燃料電池展～FC EXPO 2023～（会期：2023年3月15-17日）に、ミシュラングループとの合併会社であるシンビオ（Symbio）と共に出展。
- 最大20%のコスト削減を実現する新システムレイアウト、「モビリティ向けフラット水素貯蔵ソリューション」を紹介。
- 圧縮水素を最大1トンまで貯蔵・輸送できる軽量で大規模な水素貯蔵ソリューション、「コンテナ式水素貯蔵ソリューション」を日本初公開。

フォルヴィア（FORVIA）グループ傘下のフォルシア（Faurecia）は、第19回 [国際] 水素・燃料電池展～FC EXPO 2023～（会期：2023年3月15日から3月17日まで、会場：東京ビッグサイト）に、フォルシアグループとミシュラングループの合併会社であり、燃料電池システムの設計、製造、販売を行うシンビオ（Symbio）と共に出展します（東ホール 1、小間No.: 4-30）。フォルヴィアグループとシンビオは、シンビオの燃料電池スタックシステムと、フォルシアの水素貯蔵システムで、水素パワートレインの価値の75%を占めています。

水素モビリティの世界的リーダーになるというアンビションのもと、フォルシアは2018年以降、研究開発、製造、戦略的パートナーシップ、買収に3億ユーロ以上を投資しており、2030年までに35億ユーロの売上を目標としています。

主な出展品：

- **モビリティ向けフォルシアフラット水素貯蔵ソリューション:** バッテリーパックの代わりに最適化された水素貯蔵モジュールを、プラグアンドプレイで組み込むことができるシステムレイアウト
- **フォルシアのコンテナ式水素貯蔵・輸送ソリューション:** 大型軽量タンクとモジュール構造により、世界最高水準の積載量を実現するコンテナ・ソリューション。最大1トンの圧縮水素を貯蔵できるこの軽量化ソリューションは、水素輸送コストとCO2排出量の大幅な削減が可能。
- **シンビオ H2Motive StackPack 150:** 高効率と低排熱のために設計されたコンパクトな燃料電池ソリューション

フォルシアは、車載用水素貯蔵、水素供給、大容量貯蔵ソリューションを通じて、ゼロ・エミッションモビリティを実現する水素ソリューションプロバイダーとして位置づけられています。当グループは、乗用車、バン、中型・大型トラック、水素輸送トレーラー（バーチャルパイプライン）、充填ステーション、鉄道、船舶など幅広い用途に対応するソリューションを提供しています。

詳細については、フォルシア&シンビオブースで、フォルシアとシンビオがいかに継続的に革新し、エネルギー転換のためのあらゆる種類の持続可能なソリューションを強化しているかをご確認ください。

[フォルシアについて](#)

フォルヴィアグループ傘下のフォルシアは、グローバル・オートモティブ・テクノロジー・リーダーです。世界34カ国に250の事業所と39の開発拠点をもち、11万3千人の従業員を擁しています。自動車用シート、インテリア、クラリオンエレクトロニクス、そしてクリーンモビリティの4つの事業分野を通じて事業を展開しています。2021年度のグループ売上高は156億ユーロでした。フォルシアはユーロネクスト・パリ証券取引所に上場し、CAC NEXT 20構成銘柄に名を連ねています。
www.faurecia.com

[フォルヴィアについて](#)

フォルヴィアは、フォルシアとヘラーの技術および生産上の強みを補完し合うことで構成されています。世界40カ国以上に290以上の工場と76のR&Dセンターを持ち、15,000人以上のエンジニアを含む15万7千人の従業員を擁するフォルヴィアは、現在および将来の自動車産業の課題に対して独自の包括的なアプローチを提供しています。6つのビジネスグループと14,000件以上の特許を有する強力なIPポートフォリオで構成され、世界のカーメーカー各社からイノベーションおよび統合のパートナーとして選ばれることに注力しています。フォルヴィアは、モビリティの変革を予見し、実現することを約束するチェンジメーカーとなることをめざしています。
www.forvia.com